

基研短期研究会

「爆発的天体現象における流体力学的不安定性」

超新星 1987 A の出現を動機として、爆発過程における流体力学的不安定性の問題をテーマとした研究会を開きたいと思ひます。特に今回の研究会は下記に示しますように結果の報告に終始するものではなく、Astrophysics における意義を明確にしつつ天文のみならず流体、プラズマ、MHD など多角的な面から取り上げ、不安定性の流体的性質に対してどうアプローチして行くか、そのテクニックにどのようなものがあるかなど細部にわたって議論討論することを目的としています。従って講演内容は天文の分野に限らず同様な問題を扱っている分野の人々によるものも予定しており、幅広く問題提起をしていく形にしたいと思ひます。

- 日時：1990年1月9日(火)～11日(木)
 場所：京都大学基礎物理学研究所 (606 京都市左京区北白川追分町 電話(075)753-7011)
 内容：1. このテーマの動機になった SN1987A の観測事実とシミュレーション
 2. 数値流体力学の現状と問題点
 関連分野として
 3. 慣性核融合における流体力学的不安定性の実験とシミュレーション
 4. MHD 及び detonation における流体力学的不安定性
 5. その他

問い合わせ、参加申込先：

田 光江, 山田良透
 〒606 京都市左京区北白川追分町
 京都大学理学部物理学第二教室
 電話 075-753-3883, 3882
 Fax 075-753-3886

申し込み締切：11月15日

国立天文台電波天文学分野研究員公募

- 研究分野：電波天文学及び関連分野
 募集人員：1名
 任期：原則として2年(3年まで延長をみとめることがあります)
 着任時期：1990年4月以降なるべく早い時期
 待遇：教務補佐員としての給与を支給(詳細は下記にお問い合せ下さい)
 研究場所：原則として野辺山
 応募資格：大学院修士課程修了またはそれと同等以上
 提出書類：履歴書、研究計画、論文リスト(共著である場合はその役割分担)および主要論文の別刷、希望の研究場所が野辺山でない場合はその理由書(封筒に「研究員応募書類」と朱記)
 提出期限：1989年12月25日(月)必着
 書類宛先及び問い合わせ先：

〒384-13 長野県南佐久郡南牧村野辺山
 国立天文台野辺山宇宙電波観測所 海部宣男
 Tel. 0267-98-2831

1989年8月の太陽黒点 (g, f) (国立天文台)

1	—, —	11	16,	227	21	18,	232
2	18, 136	12	13,	175	22	19,	174
3	19, 134	13	18,	215	23	16,	96
4	18, 160	14	16,	179	24	16,	71
5	20, 194	15	—, —	—	25	12,	44
6	—, —	16	20,	222	26	—, —	—
7	17, 190	17	16,	245	27	—, —	—
8	18, 201	18	16,	286	28	5,	38
9	15, 274	19	16,	281	29	10,	46
10	17, 255	20	—, —	—	30	12,	54
(相対数月平均値: 194.4)					31	8,	82

◇ 11月の天文暦 ◇

日	時	分	記	事
6	23	11	上弦	
7	22	13	冥王星	合
9	1	49	金星	東方最大離角
11	3	56	水星	外合
12	22	19	月	最近
13	14	51	望	
20	13	44	下弦	
25	12	47	月	最遠
28	18	41	朔	

◇ 11月の日月惑星運行図 ◇

